藍二乗

変わらない風景 浅い正午高架下 藍二乗、寝 転 ぶまま Em7 白紙の人生に拍手の音が - Am7(11) G(onB) Cadd9 一つ鳴っている 空 っぽ な 自 分 を G(onD) 今 日も歌っていた

Em7 Cadd9 Dsus4 G

Em7 Cadd9 Dsus4 G

Em7 Cadd9 Dsus4 G

Em7 Cadd9 Dsus4 Dsus4

変わらないように 君が主役のプロットを書く Am BmCD ノートの中 ´ _{Em7} ' ´ ' 止まったガス水道 世間もニュースも所詮他人事 Cadd9 この人生さえほら、インクみたいだ

あの頃ずっと頭に描いた 夢も大人になるほど D F#m7(-5) B7 時効に なっていく

Cadd⁹ Dsus4 Em7 G(onB) ただ、ただ雲を見上げても Cadd9 C#m7(-5) D G G R は 今日 も 流れるまま Em7Cadd9 Dsus4 Em7 G(onB) 遠く仰いだ夜に花泳ぐ Am7(11) Cadd9Dsus4 G 春と見紛うほどに

Em7 Cadd9 Dsus4 G × 3 Em7 Cadd9 Dsus4 Dsus4 Em7 転ばないように下を向いた 人生はどうにも妥 協 で 出 来て る Em7 心も運命もラブソングも人生も信じない 所 詮 売れないなら 全 部が無駄 だ Dsus4 Cadd9 Dsus4 わざと零した夢で描いた

ただ、ただ目蓋の裏側 Caddy C#m7(-5) D G 遠く描く 君 を見たまま Em7 Cadd9 Psus4 Em7 G(onB) ノート、薄い夜隅に花泳ぐ Am7(11) Cadd9Dsus4 G Em7

_{Cadd9} 人生 は 妥協の連続なんだ Em7 G(onB) そんなこと疾うにわ か ってたんだ エルマ、君なんだよ g 君だけが僕の音楽なんだ Cadd⁹ D Cadd⁹ C O 詩はあと八十字人生の 価 値は、終わ り方だろうから

Esus4 Ebaug D A(onC#) Cadd9 B7(+9,-13)

Em D7 Cadd9 Dsus4Em7 ただ、ただ君だけを描け ただ、ただ君だけを描け Cadd9 Dsus4 G 視界の藍も滲んだまま Em⁷Cadd⁹ Dsus⁴ Em⁷ G(onB) 遠く仰いだ空に花泳ぐ Am7(11) Cadd9Dsus4 G この 目 覆う藍 二乗 Em7 Cadd⁹ ただ、ただ Em7 G(onB)
Cadd⁹ Dsus4 Em7 A h G(onB)

Cadd⁹ Dsus4 Em7 G(onB)
遠く仰いだ空、君が涼む

ただ夜を泳ぐように

Em7 Cadd9 Dsus4 G ×3

Em7 Cadd9 Dsus4 Em7